令和元年９月１６日

東京都杉並区立小学校長　殿

プログラミング教育御担当者　殿

　　　　　　　　　プログラミング教育支援に関するアンケートのお願い

プログラミング教育の手引き（文部科学省）では、学校が企業・団体・地域等と連携することが示されています。東京都高等学校退職校長会杉並支部では、プログラミング教育の推進に向けた支援の在り方を検討しております。御多用の中、大変恐縮ではございますが、アンケートに御回答戴きたく、御願いいたします。御回答戴ける部分のみで結構です。御協力を御願い致します。なお、御意見等で書き切れない場合は、裏面に御記入ください。

１　学校名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　御回答戴いた先生〔該当番号〇〕

(1)管理職　　　　　　　　(2)主幹・主任・教諭の先生 　　　(3)その他

３　プログラミング教育の実践について〔該当番号〇〕

　　(1)現在に実践している　　　(2)計画中である　　　　(3)実践する予定はない

４　プログラミング教育を実践する上での課題の有無を教えてください。〔該当番号〇〕

1. 課題は無い
2. 課題は有る　（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

５　御自身のプログラミング経験について〔該当番号すべて〇〕

　　(1)言語を使ったプログラム　　　　(2)アイコンを使ったプログラム

　　(3)ロボットの制御のプログラム　　(4)ネットワークを介したプログラム

　　(5)アプリケーションのマクロプログラム

(6)その他（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

６　あなた自身（学校）では、支援をしてほしいと思ったことはありますか。〔該当番号〇〕

　　(1)ある　　　　(2)ない

７　支援を受けられるとしたら、どのような支援を希望しますか。〔該当番号すべて〇〕

　　(1)校内研修会　　(2)出前授業　　(3)授業サポート　　(4)授業計画サポート

(5)教材資料提示

(6)その他（具体的内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

８　支援を受けられるとしたらどの程度の支援を希望しますか。

　　(1)授業毎　　(2)毎週　　(3)毎月　(4)学期に１回　(5)その他（　　　　　　　　）

９　支援を受けられるとしたら、どこで支援を希望しますか。

　　(1)勤務校内　(2)勤務校以外

１０　自由意見（裏面にご記入ください。）